



記念式典
12/14
10:00

王子小 HP→



150anniversary

かがやけ！王子っ子

㊦んがえる子 ㊦んばる子 ㊦さしい子 ㊦んこうな子

東京都北区立王子小学校

校長 原田 英孝

令和6年5月31日

「きずなをつなぐ王子小」

校長 原田 英孝

梅雨入り間近の季節となりましたが、よく晴れた日には初夏の光をいっぱい浴びて、校庭で元気に遊ぶ子ども達の姿がとてもまぶしく感じられます。額に汗をかきながら一杯に運動している児童の姿を目にすると、入学・進級の頃から比べて心も身体もずいぶん逞しくなってきたように感じます。

さて、今年度は、王子小学校創立150周年の年。在校児童にとっても、卒業生や地域の皆様方にとっても、きっと大きな節目の一年になることと思います。

ここで、北区教育委員会が編纂した資料等を手がかりに王子小学校の歴史を振り返ってみますと、本校は1874年（明治7年）7月に「第六番小学 荒川学校」として上十条村西音寺境内に創立されました。後に幾度かの校地移転を経て王子の地に移り、校名を「王子小学校」へと改称しました。戦時中には校舎を焼失するなどの厳しい試練もありましたが、地域の皆様や卒業生、役所や学校関係者等、たいへん多くの方々のご尽力によって復興を遂げ、平成になってからは桜田小学校との統合を経るなどつつ150年の歴史を紡いでまいりました。

来月、7月3日には開校記念日を迎えますが、同じ日に北区ゆかりの偉人であります渋沢栄一翁を肖像に定めた新一万円札が発行されることも、偶然とはいえ、たいへん誇らしいことでもあります。また、開校記念日の直近となる土曜授業日（7月6日）には、代表委員会が旗振り役となり、各学級の子も達が工夫を凝らしたお店を開いて“こども祭り”（王小まつり）を楽しむ予定です。

本校の豊かな教育環境や、優しさにつつまれた学校内外の温かな雰囲気は、創立以来たくさんの地域・関係者の皆様に長い年月をかけて生まれ、2万名を超える卒業生や保護者の方々とともに大切に守り継がれてきた「宝物」です。12月14日（土）の「創立150周年記念式典」を、学校の歴史を感じる最大の周年行事としつつ、児童が主体となって活躍する様々な取組を通じて、本校の素晴らしい学校文化や、やさしく穏やかな校風を改めて感じられる一年にしたいと考えております。

「さあ150！みんなが主役の王子小」～きずなでつながる明るい未来～

これは、代表委員会の児童が、各学級から寄せられた150周年への思いを一つにまとめて作り上げてくれた年間スローガンです。150年にわたる人々の思いや絆を受け継ぐとともに、学校や地域の未来に向けて、新たな扉を開くきっかけとなるよう、子ども達とともに進んでまいりますので、かわらぬご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

3年生	2年生
<p>5月10日（金）、川口グリーンセンターへ遠足に行ってきました。グリーンセンターの広い敷地で思い切り遊び、名物の「展望すべり台」も体験することができました。</p> <p>子供たちは、1日を通してとてもかっこうよい姿を見せてくれました。電車の中は、周りの人のことを考えて静かに過ごしたり、席をゆずったりする姿が見られました。グリーンセンターでは、友達と仲良く楽しく遊ぶことができました。遊び疲れていたはずの帰り道も、道の片側に寄って、列になってきちんと歩くことができました。元気で優しく、たくましかった3年生、今後の成長も楽しみです。</p>	<p>5月23日（木）、あらかわ遊園へ遠足に行ってきました。初めての電車移動（東京さくらトラム）を経験し、あらかわ遊園内では、動物と触れ合ったり、グループで乗り物に乗ったりしました。</p> <p>動物広場での触れ合いや、普段見ることのできない動物を間近で見ることができ、大喜びでした。</p> <p>グループ行動では、事前に決めた計画表を頼りに、バラバラにならないように友達と声を掛け合い、地図や乗り物を見ながら楽しそうにしていました。</p> <p>「また行きたい。」「乗り物にたくさん乗れて楽しかった。」と思い出に残る遠足になったようでよかったです。</p>

情報発信の方法について

今後、『学校だより』『献立表』は、まなびポケットチャンネル内の「全校共通」、『〇年おたより』については、まなびポケットチャンネル内の「〇年共通」にそれぞれ掲載いたします。これまで利用していた「おたよりサイト」には6月号からは掲載いたしません。『まなびポケット保護者ログイン』に必要な保護者アカウントやパスワードがご不明な方は、担任までお知らせください。